

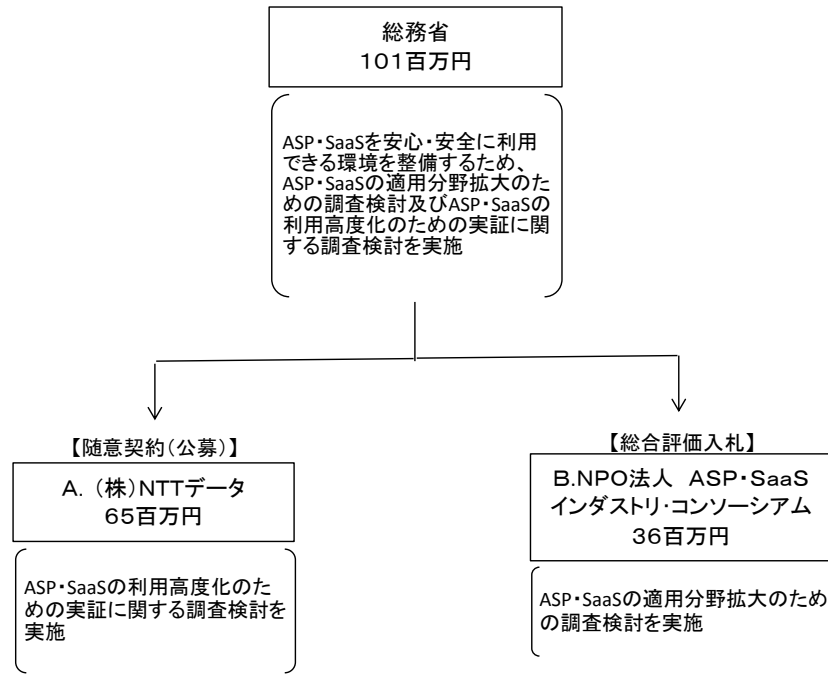
平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

事業名	ASP・SaaS普及促進環境基盤整備事業		担当部局	情報流通行政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～平成23年度		担当課室	情報流通振興課		課長 高橋 文昭		
会計区分	一般会計		施策名	V-2 情報通信技術高度利活用の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法第4条第65号		関係する計 画、通知等	「新成長戦略」(平成22年6月18日閣議決定)、 「新たな情報通信技術戦略」(平成22年5月11日IT戦略本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	世界最先端のブロードバンド環境が整備されているという我が国の強みを生かし、ICT利活用を推進していく上で極めて有用なツールであるASP・SaaSに関して、その安心・安全な利用環境を整備することにより、行政分野・教育分野等における業務効率化や生産性向上につなげていく。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	ICT利活用を推進していく上で極めて有効なツールであるASP・SaaSに関して、その安心・安全な利用環境を整備し、ASP・SaaSの一層の活用を推進することにより、業務効率化や生産性向上を促進する。 具体的には、①ASP・SaaSの適用分野拡大を図るための分野別ガイドライン等の策定に向けた調査研究、②ASP・SaaSの利用高度化のための実証実験として、ASP・SaaS事業者同士が連携する際に必要となる諸機能の実証を実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	124	103	0	0	
		繰越し等	-	0	0	0		
		計	-	124	103	0	0	
	執行額	-	106	101				
	執行率(%)	-	85.5%	98.1%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	本施策の成果を踏まえ、ASP・SaaSの適切な普及促進や適用分野拡大を図るための分野別ガイドライン等を平成24年度までに3件策定する。		成果実績	件	-	2	2	3
			達成度	%	-	66.7	66.7	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	「ASP・SaaSの適用分野拡大のための調査検討」及び「ASP・SaaSの利用高度化のための実証に関する調査検討」を請け負わせる。		活動実績 (当初見込み)	件	-	2 (2)	2 (2)	- (0)
単位当たり コスト	50,297,205 (円/調査検討請負件数)		算出根拠	単位当たりコスト＝調査検討請負経費合計額/調査検討請負件数 調査検討請負経費合計額＝100,594,410円 調査検討請負件数＝2件				
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	0	0	平成23年度で事業終了。				
	計	0	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	ASP・SaaSはICTの利活用を推進する上で有効なツールであり、利用者が安心して利用できる環境を整備するための分野別ガイドライン等の策定は、国の実施する事業として妥当であると判断。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	「ASP・SaaSの適用分野拡大のための調査検討の請負」については総合評価入札により請負者を選定。「ASP・SaaSの利用高度化のための実証に関する調査検討の請負」については、請負可能業者の有無について公募公告を行い、履行証明書の提出をもとに請負者を選定。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	平成23年度では、2件のガイドラインの公表を実施。クラウドサービスを提供する事業者に対して安全・信頼性に関する指針として活用されている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>ASP・SaaS事業者間の連携が今後進むと考えられるが、他方で、ASP・SaaS事業者間の連携に関する標準仕様が無いままに連携が行われ、独自仕様が乱立してしまった場合、利用者データが適切に処理されない事態が危惧されることから、早急に利用者が安心してASP・SaaSを利用できる環境を整備するため、ASP・SaaSを導入する際に事業者が留意する事項等をまとめた分野別ガイドラインの策定や、ASP・SaaS事業者が連携する際に必要となる機能に関する実証について、利用者保護の観点から実施した。</p> <p>平成23年度は、「ASP・SaaSの適用分野拡大のための調査検討の請負」については総合評価入札により請負者を選定した。また、「ASP・SaaSの利用高度化のための実証に関する調査検討の請負」については、平成22年度の成果を実装して実証を行う必要があり、また、調達の適正性を更に確保するため、請負可能業者の有無について公募公告を行い、履行証明書の提出をもとに請負者を選定した。</p> <p>平成23年度は、改定1件を含む2件のガイドラインの公表を実施した。また、平成22年度に引き続き、ASP・SaaS事業者が連携する際に必要となる5つの機能のうち、残りの2つの機能について実証を行ったほか、平成22年度に実証した3つの機能をを加えた総合的な実証を行った。今後、利用者が安心してASP・SaaSを利用できる環境が整備されるとともに、各分野におけるASP・SaaSの利活用が期待される。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
平成23年度をもって事業終了			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
初期の目標を達成したことから、平成23年度をもって事業終了			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	0084

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.(株)NTTデータ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員、一般管理費含む	56			
物件費	機器借料(AP/DBサーバ、端末装置、ネットワーク機器)、設置場所賃料、ラックスベースレンタル費、印刷製本費	9			
計		65	計		0
B.NPO法人 ASP・SaaSインダストリ・コンソーシアム			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員	30			
物件費	印刷製本費	3			
管理費	一般管理費	3			
計		36	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)NTTデータ	ASP・SaaSの利用高度化のための実証に関する調査検討を実施	65	随意契約(公募)	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人 ASP・SaaSインダ ストリ・コンソーシアム	ASP・SaaSの適用分野拡大のための調査検討を実施	36	1	93.3
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					